
魔法をかけられて？

peach-pit

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法をかけられて？

【Nコード】

N9372E

【作者名】

peach-pit

【あらすじ】

ラブラブなカップルの亜衣と翔。でもある日亜衣に一目惚れした魔法使いが2人の邪魔をする。

「亜衣あゐ」

「あ。翔しょう」

翔しょうは私の彼氏。

1年ぐらい前から好きだった翔しょうに1か月前、告白したのだ。

結果は両思い。

今もラブラブでただいまデート中

「どこ行く？」

「んー……。どこ行きたい？」

「私が聞ってるのー！聞き返されても困る」

「わりいわりい。んー……。野原は？」

「いいよ？」

私達はいつものように手をつないで歩き始めた。

近くの電車に乗って15分。

やっと着いた野原。

そこはとてもきれいだった。

空がよく見えて、空気がきれいに思えた。

「きれい」

「だろ？俺ココ好きなんだ」

たしかに……。

私も好きになったよ。

今の翔しゅうの目すっごく輝きらいてるよ。

私達は並んで近くのベンチに座った。

「ねえ翔しゅう」

「んー？」

「私達ずっと一緒……だよね？」

「は？どうしたんだよ急に」

「いいから！答えてよ」

「……当たり前だろ。ずーっと一緒だ」

その言葉を聞いて安心した。

・・・よかった・・・。

私は自然と目に涙を溜めていた。

まばたきするたびに溜まった涙がこぼれる。

「おおおい！泣くなよ！どうしたんだよ?!」

翔は泣いている私を見ておどおど。

「・・・だっ・・・だっ・・・ずっと・・・毎日悩んでたんだもん！」

「え？」

「いつか・・・翔が・・・私のこと好きじゃなくなって・・・って思っって・・・」

付き合い始めてからずっと悩んだ。

翔がずっと私のこと想ってくれてあまり思えなかった。

嫌われるのがこわかった・・・。

「ばっかじゃねーの？」

翔が私の身体を抱きしめた。

「俺はずっと亜衣のこと好きだから。安心しろ」

まっすぐな目。

「うん……。ありがとう……」

私も抱きしめた。

これかも……。ずっと一緒。

「送ってくれてありがとう」

翔が私の家まで送ってくれたのだ。

「おう」

ニカッと歯を出して笑顔する翔。

「それじゃ。ばいばい」

「じゃあな」

私と翔はお互い手を振り合い、別れた。

私がドアのドアのぶに手をつけようとしたその時。

「お前……」

私の背後から男の声が聞こえた。

もしかしてストーカー？！

やだっ。

怖い！

翔助けて！！

私はおもいきりドアを開けて家に入った。

ドアの鍵をきちんと閉めた。

(・・・はぁ・・・。もう大丈夫)

そう自分に言い聞かせ、私わ自分の部屋に入った。

部屋に入り、ドアを閉めた瞬間。

「なんで閉めちまうんだよー」

・・・え？

私は振り向くと、窓の近くに男が立っていた。

「え？なんで?! 鍵しめたはずじゃ・・・!」

「俺魔法使いだし」

ニコツと笑う謎の男。

「魔法使い? そんなバカな」

「ンじゃあ証拠見せてやるよ」

「え?」

男は手を私のほうに出すと私の体が光り出し、私の体は宙に浮いた。

「え？ええ？！な・・・何コレえ？！」

私の頭は混乱状態。

「だから言つたる。俺は魔法使いだつて」

ま・・・まさか、マジで魔法使い？！

「・・・わ、分かつたからおろしてよ！」

「OKOK」

男が親指と中指でパチンツと音を出すと魔法が解けたのか私の体はベッドの上に落ちた。

「で？なんで私の部屋にいんのよ」

ふつう魔法使いが私なんかの部屋にいないでしょ。

「・・・好きだから」

「え？」

「お前のことが好きだからだ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9372e/>

魔法をかけられて？

2010年10月28日05時41分発行